

【入試種別】 令和8年度 公募制推薦入試

【科目名】 物理

【出題の意図】

※この「出題の意図」に関する問い合わせには対応しません。

大問1：

静力学の基礎を総合的に理解しているかを評価するために、力のつり合いとモーメントのつり合いを組み合わせ、はしごの自重・支持力・摩擦力の役割を整理しながら定量的に扱う力を問う。

大問2：

波動の基礎概念を、単なる公式暗記ではなく物理的状況の理解と結びつけて運用できるかを評価するために、直接音と反射音で振動数がどう変化するか、うなりの発生条件をどのように数式化するか、さらに壁を動かすことでうなりが消える条件を論理的に導けるかを問う。

大問3：

実験的設定を数式化し、未知量を段階的に求める思考過程を身につけているかを評価するために、抵抗線を用いた平衡条件から未知の起電力を求める手法、電流の向きから電池の極性を判断する力など、電気回路の基礎を総合的に問う。

以上